

やさいレポート（令和8年7月号）



トマト



発行日：令和8年7月7日

1. 卸売価格の動向

○481 円/kg（7月4日）

➤ 平年比：136%

○7月の価格見通し

前半はやや平年を上回
って推移

後半は平年並みで推移

（農林水産省、東京都中央卸売市場）

2. 小売価格の動向

○666 円/kg

（6月12日全国平均）

➤ 前月比：102%、平年比：112%

➤ 東京：341 円（4 個）

➤ 大阪：146 円（1 個）

○特売店舗数／調査店舗数

➤ 東京：8/20（前月 13/20）

➤ 大阪：2/10（前月 2/10）

（機構調べ）

3. 家計消費動向

○415 g/人（5月全国平均）

➤ 前月比：130%

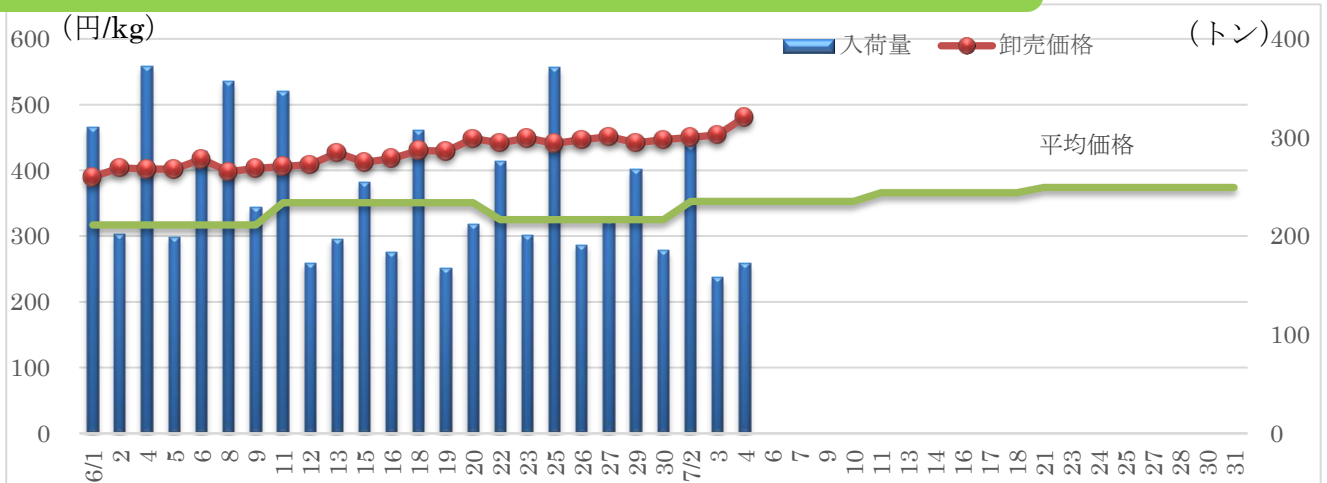
➤ 前年同月比：102%

○3,297 g/人（2025 年年間）

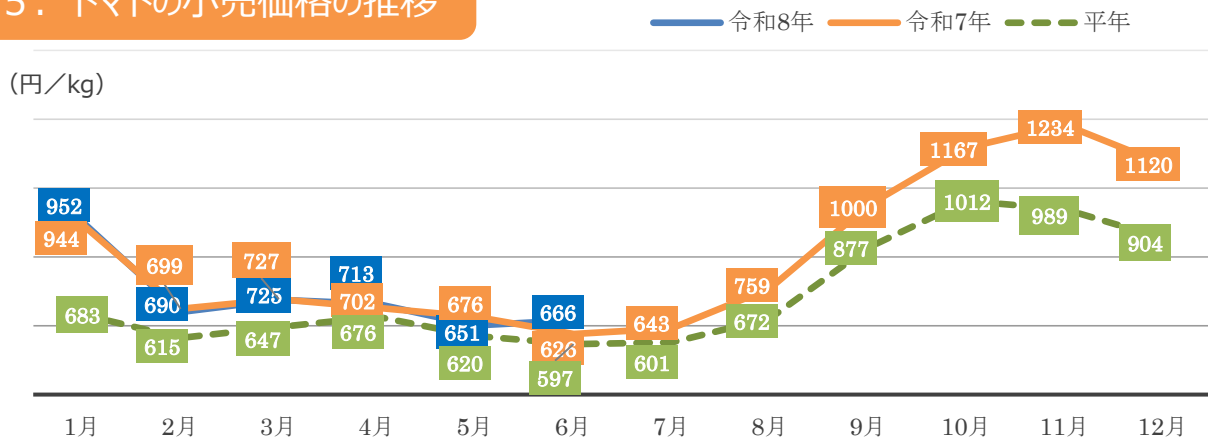
➤ 前年比：99%

（総務省統計局家計調査）

4. トマトの卸売価格と入荷量の推移（東京都中央卸売市場）



5. トマトの小売価格の推移



6. 主産地の生育・出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
青森県津軽中部 (6/18)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
福島県福島南部 (6/16)	前年並み	平年並み	平年並み	-
岐阜県飛騨 (6/16)	増加	平年並み	早い	平年並み
静岡県小笠 (大玉) (6/16)	前年並み	やや不良	平年並み	-
山口県阿東地区 (6/22)	前年並み	平年並み	平年並み	遅い
大分県竹田市 (5/13)	前年並み	やや良	平年並み	平年並み

※特記ない場合は平年比。()内は調査日。

(機構調べ)



福島県福島南部：ハウス内の様子

7. 向こう1ヶ月の気象情報 (7/4~7/31)

週別の天候				
7/4~7/10	北・東・西日本では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、太平洋高気圧に覆われやすいため、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。			
7/11~7/17	北・東・西日本では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。			
7/18~7/31	北日本では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 東・西日本と沖縄・奄美では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。			
		平均気温 (1か月)	降水量 (1か月)	日照時間 (1か月)
北日本	日本海側	低10 並40 高50% 高い見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
東日本	日本海側	低10 並40 高50% 高い見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少40 並40 多20% 平年並が少ない見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み
西日本	日本海側	低10 並30 高60% 高い見込み	少40 並40 多20% 平年並が少ない見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少40 並40 多20% 平年並が少ない見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み

(気象庁1カ月予報)

8. 輸入動向 (生鮮トマト)

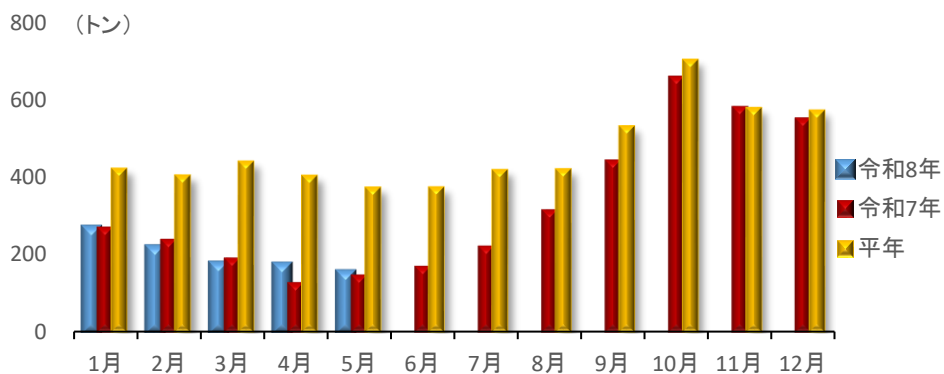
○151トン (5月輸入量)

➤ 前年同月比：104%

○輸入先国ベスト3

- 1位 韓国 123トン
- 2位 カナダ 18トン
- 3位 メキシコ 6トン

(財務省貿易統計)



9. 一口メモ

6月は、熊本・栃木・愛知産中心の入荷となった。きゅうり同様に冬春産地と後続の夏秋産地との間に端境ができ、旬を追うごとに価格が上昇して月を通して平年を大幅に上回る価格となった。

7月は、北海道・青森産主体の出荷となる。主産地の生育は概ね順調である。月前半は、冬春産地の前進化により出荷の切り上がりが早まり、出荷量はやや平年を下回り、価格はやや平年を上回って推移する見込み。月後半は主産地の出荷が増加し、出荷量・価格とも平年並みで推移する見込み。

本データは全てベジ探から入手できます。

詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探 <https://vegetan.alic.go.jp/>

農畜産業振興機構

野菜業務部 管理業務課